



ようこそ阿見町へ！ 二所ノ関部屋

大相撲では師匠と弟子のつながりから、いくつかの相撲部屋がグループになっています。これを一門と呼んでいます。

現在、角界に存在する一門は全部で5つ。二所ノ関一門、出羽海一門、高砂一門、伊勢ヶ濱一門、時津風一門です。

二所ノ関部屋は1935年、当時現役だった32代横綱・玉錦によって興され、後に昭和の大横綱・大鵬も所属した名門です。

第72代横綱・稀勢の里として人気を博した二所ノ関親方。現役引退後は指導者の道へ進み、現在の二所ノ関部屋を開設。そして、科学的な稽古やスポーツビジネスの手法を導入するなど、様々な取り組みを積極的に行っています。

2月には、元関脇・嘉風の中村親方とその弟子たちが新たに加わり、部屋はさらなる賑わいを見せています。

そんな二所ノ関部屋が、阿見町にやってくる！

今大注目の「二所ノ関部屋」を訪ねました！

まちの魅力再発見
あみっぺが行く



こんにちは、あみっぺです！
阿見町内に建設中で話題の
「二所ノ関部屋」取材しました！

二所ノ関親方 中村親方

の思いに迫る！

——茨城県に部屋を開こうと決めた理由は。

二所ノ関親方 茨城県には魅力がたくさん詰まっております。育成にはもってこいの場所だと思われ、茨城で部屋を作ることになりました。

——現在阿見町内に建設中の新生・二所ノ関部屋への思い入れをお聞かせください。

二所ノ関親方 自分がやりたいことが詰まった相撲部屋設計をしたので完成が待ち遠しいです。

——二所ノ関部屋の雰囲気はいかがですか。

二所ノ関親方 2月7日より尾車部屋から力士8人が移籍し、新しいエッセンスが加わり、稽古場が活性化されるので今後も楽しみです。

中村親方 稽古場は特に、私生活でも兄弟子が弟子に、経験が多く積んだ者が未経験の者に、いつでも手を貸せる環境を目指して、みんなで創っていくつもりです。

——指導者の立場となって、相撲に対する考え方に変化はありましたか。

二所ノ関親方 私の相撲人生はたまたまがない相撲人生でしたが、部屋を持ち指導者になったら弟子たちにもたまたまはないと改めてわかり、地道に指導しております。つまらない稽古をやり続ける精神力を作る指導を徹底しております。つまらないと思っていた基本運動が大好きになった瞬間に私は横綱に上がりました。この気持ちを早く弟子たちにかつてもらえるよう指導しております。

中村親方 指導することが簡単だとは思っていませんでした。実際その立場になって難しさを感じていますが、指導したことが伝われば嬉しい、なかなかできない時は悔しい、と弟子と色々なことを共感できることに喜びを感じています。

——指導にあたっては、どのようなことに重点を置いていますか。

二所ノ関親方 しっかりとした身体づくりと基礎基本を中心に指導しております。

中村親方 自発的に意欲を出し、自ら率先して稽古に励むためにやる気スイッチを入れること。やらされる稽古にならないように注意することです。

——親方の考える相撲の魅力とは何ですか。

二所ノ関親方 相撲は丸い土俵の中でルールが簡単だからこそ奥が深いです。土俵の中は人生の縮図と言われており、生き様がそのまま出ます。

中村親方 相撲の全てが好きすぎて、全てが魅力だと思っています。

——今後の目標をお聞かせください。

二所ノ関親方 関取を育てることです。そして皆さんに愛される力士を育ててまいります。

中村親方 力士全員が相撲を好きになること、力士であることが楽しいと思えるような環境を作りたいです。

——ファンの皆さんへメッセージを！

二所ノ関親方 昨年8月より茨城県で相撲部屋を開いておりますが、新型コロナウイルスの影響もございまして稽古見学やふれあいができない状態が続いております。1日でも早くこの状況が良くなり、皆様に相撲の魅力を伝える機会がくるような世の中になるよう心から祈っております。今後とも二所ノ関部屋をよろしく願いたします。

中村親方 この度、二所ノ関部屋で二所ノ関親方と共に弟子育成に携わらせていただくことになりました。二所ノ関部屋から「関取を出す」「応援したいと思ってもらえる力士を育てたい」と思います。阿見町の皆さんに元気を与えられる相撲部屋になるように頑張ります。応援よろしく願いたします。

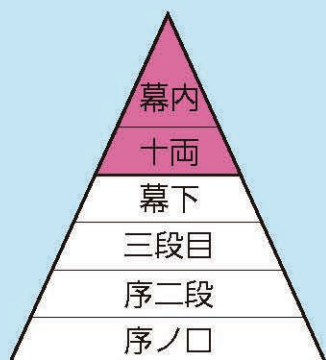
大相撲の豆知識



大相撲には6つの階級（上から幕内、十両、幕下、三段目、序二段、序ノ口）があります。幕内には最上位「横綱」の下に「大関・関脇・小結」の三役、その下に「前頭」がいます。

力士は十両に昇進すると「関取」と呼ばれ、給与が支払われるほか、「羽織袴・化粧まわしの着用」「大銀杏の結髪」「身の回りの世話をする付け人がつく」など一人前の力士として扱われます。

「関取」は一人前の力士の証！



【完成予想図】



令和4年5月完成予定！

完成がたのしみだなあ♪

阿見町内に建設中の二所ノ関部屋では、土俵を2面用意するとともに、ビデオカメラを設置し、効率的・科学的に稽古ができる環境を整える予定のことです。

画期的な相撲部屋の誕生に期待が膨らむね！



二所ノ関部屋 所属力士紹介

敬称略、() 内は出身地



友風
(神奈川県川崎市)



竜風
(秋田県南秋田郡井川町)



栄風
(岡山県和気郡和気町)



藤川
(佐賀県佐賀市)



竹岡
(東京都墨田区)



宮城
(沖縄県名護市)



西田
(福岡県筑上郡筑上町)



谷口
(兵庫県伊丹市)



阿部
(神奈川県横浜市)



足立
(神奈川県茅ヶ崎市)



西原
(兵庫県尼崎市)



加藤
(京都府京都市)



花房
(東京都調布市)



佐藤
(大分県中津市)



渡邊
(茨城県水戸市)



林龍
(長野県岡谷市)



林虎
(長野県岡谷市)



行司 木村猿ノ助



呼出 緑郎



康山 床二

応援よろしくお願いします！



次は「5月号お知らせ版」
で会おうね！



二所ノ関部屋のますます
の発展と活躍を願って
います！

【PC版バナー】



【モバイル版バナー】

二所ノ関部屋に関する情報は
阿見町ホームページ内
「二所ノ関のへや」をチェック！



QRコード